



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会 2023年度 活動団体応援プログラム 活動報告書 〔あまプレーパークの会〕（大阪府高槻市）

【団体紹介 HP（遊び場マップ）】 <https://bouken-asobiba.org/play/asobiba-351.html>

1年間の活動の概要

- ・今年、2ヶ月に1回の「あまプレーパーク」と、その合間に隔週で「あまんど文庫」という名の幼児向けのわらべ歌・おはなし会を竪穴住居の中で開催しました。
- ・「あまんど文庫」は事前に広報せず、その時ふらっと公園に遊びに来た親子連れに声掛けて、人が集まったらやるという緩い感じでやっています。空の見える竪穴住居に入れるだけでも楽しめます。
- ・「あまプレーパーク」は、広大な安満遺跡公園の中で、夏は「水遊び」のできる東エリアで、春秋冬は竪穴住居のある環濠エリアで、また田植え前の水田で「泥んこ遊び」など、四季の移り変わりとともに場所を変えながら遊びました。地域での認知度が高まってきたのか、いつも楽しみに遊びに来てくれるリピーターが増えて来た感覚です。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

- ・来年も同じペースで、とにかく続けることに意味があるというポリシーで、無理せずやっていきます。
- ・遊びの道具・材料を転がしておくだけで、あとは参加する親子が自ら考えて遊ぶような、準備をしない・教えないプレーパークを目指したい。
- ・掲示板を設けて、来園者に感想や意見を書きこんでもらって声を集める仕掛けを取入れる。



▲2023年5月

【運営メンバーから一言！】

安満遺跡公園は毎週末に、大小さまざまなイベントが開催されて、いつも多くの来園者で賑わっています。そんな中であまプレーパークは、近所の子どもらが、ここに来たらいつでも自由に遊べる、気楽で安心して楽しい場所を目指して、マイペースで頑張っています。

（代表 森本 信次）

【協会から応援メッセージ！】

リピーターさんが増えてくれるの、嬉しいです！報告写真の参加者さんの多さにびっくりです。大きな公園ならではの難しさもあることと思いますが、どんどん遊びが生まれて、たくさんの「自由な遊び」が繋がっていきそうでワクワクします。

想いの詰まった活動、気軽にマイペースに長く長く!!遊びに行ける日を楽しみに、応援しています!!

（地域運営委員（三重） 川端 明日香）



▲2023年11月

活動団体応援は、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会 HP】 <https://bouken-asobiba.org>